

3. 未来ビークルシティリサーチセンター

ぎかだいがやってくる 体験！未来ビークルシティ 開催報告

未来ビークルシティリサーチセンター

低炭素社会と産業育成コア

建築・都市システム学系 助教 松尾幸二郎

市民の方々に未来ビークルシティリサーチセンターの活動を知っていただくとともに、子ども達に科学・工学について興味をもってもらうことを目的として、平成 25 年 11 月 23 日（土）、24 日（日）に豊橋市のこども未来館「ここにこ」にて、「ぎかだいがやってくる 体験！未来ビークルシティ」と題した展示・体験イベントを開催いたしました（別添チラシ参照）。

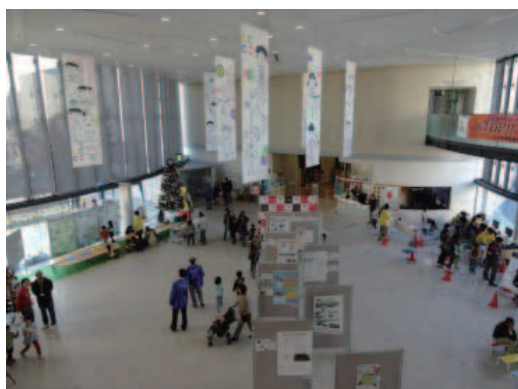
本イベントでは、未来ビークルシティリサーチセンターが取り組む研究課題についてポスター展示をするとともに、ドライビングシミュレータや全周囲マルチプロジェクションを用いた体験型デモンストレーションを通じて「交通安全」に関する研究について紹介を行いました。また、学生フォーミュラのレーシングカーの展示、スタンプラリー、自動車や都市等に関する三択クイズ、「未来ののりもの」のお絵かきなどの企画を実施いたしました。

「ここにこ」でのイベントは当センターでは初めての試みでしたが、両日各展示ブース合計で 2000 人を超える参加者があり（詳細は下記参照）、子ども同士や親子で楽しみながらビークルシティについて学んでいる姿が多く見られ、2 日間ともに盛り上がりをみせたイベントとなりました。

来場者数（体験者数）：

1. ドライビングシミュレータ		
・まちづくりの講座	18組	合計 35名
・運転体験		合計 339名
2. レーシングカーの展示（学生フォーミュラ）		合計 479名
3. 全周囲マルチプロジェクションシステム		合計 522名
4. 未来ののりもの お絵かき		合計 216名
5. スタンプラリー&クイズ		合計 421名

*体験者数は、両日（11／23、24）の合計



会場の様子



ドライビングシミュレータ体験



全周マルチプロジェクション体験



レーシングカーの展示



クイズに挑戦する小学生



「未来ののりもの」お絵かき

ぎかだいが やってくる



体験!

未来ビークルシティ

「iiriri」に
楽しい体験イベントがよー
やってくるよー!



平成25年

11月23日(祝・土)・24日(日) *両日 10:00~16:00

場所 こども未来館ここここ(イベント広場、企画展示室 他)

内容 体験(4種類)、スタンプラリー、お絵かき、ポスター展示

- 体験しよう! ここ、わたってあんぜんかな? しんごう、みえるかな? 場所/企画展示室 対象/子どもから大人までどなたでも
- 体験しよう! 運転手からはどうみえる? ひとや自転車、道路やまちなみ 場所/イベント広場 対象/小学5年生以上高校生まで
- 体験しよう! やってみよう!くるまのうんてん 場所/イベント広場 対象/子どもから大人までどなたでも
- 体験しよう! きみもレーシングカーのドライバー 場所/ギャラリーストリート 対象/子どもから大人までどなたでも
- スタンプラリー&クイズにチャレンジ! 場所/イベント広場 対象/子どもから大人までどなたでも
- お絵かきしよう!ばく・わたしの未来の「のりもの」 場所/イベント広場 対象/お絵かきのできる子ども
- 未来ビークルシティリサーチセンターってなあに? 場所/イベント広場 対象/どなたでも

この企画のみ事前申込みが必要です

●3名以内のグループでお申し込みください。小学生・中学生の場合は保護者同伴をお願いします。保護者はグループ構成の「3名」に含めなくても構いません。高校生は単独もしくは高校生同士のグループでお申し込みください。
●体験時間：23、24日の4つの時間帯のいずれかに割り振ります。申し込み多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。

T お申し込み 豊橋技術科学大学 研究協力課研究センター係 〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
お問い合わせ TEL/0532-44-6574 FAX/0532-44-6568 E-mail/rcfvc@office.tut.ac.jp

主催/国立大学法人 豊橋技術科学大学 未来ビークルシティリサーチセンター

後援/豊橋市

ぎかだいが やってくる

体験! 未来ビークルシティ
おでかけミニ講座

平成25年

11月23日(祝・土)・24日(日)

*両日 10:00~16:00

体験しよう! ここ、わたってあんぜんかな? しんごう、みえるかな?

場所/企画展示室 対象/子どもから大人までどなたでも
内容/交差点で撮影した全方位映像や横断歩道などで車が向ってくる映像を全周囲に投影することで、道路などでの危険を感じてもらいます。また、高齢者や色盲の方のシミュレーション映像を投影することで、いろんな人の見え方が体験できます。(暗くした部屋の真ん中に座って、全周囲に投影された映像を見ます。)

体験しよう! やってみよう! くるまのうんてん

場所/イベント広場 対象/子どもから大人までどなたでも
内容/ドライビングシミュレータを使ってクルマの運転を体験します
*体験者には「シミュレータ運転免許証」を発行します

体験しよう! きみもレーシングカーのドライバー

場所/ギャラリーストリート 対象/子どもから大人までどなたでも
内容/第11回全日本学生フォーミュラ大会に参加したレーシングカーを展示します。運転席に座ることができます。

スタンプラリー&クイズにチャレンジ!

場所/イベント広場 対象/子どもから大人までどなたでも
内容/未来ビークルシティリサーチセンターで取り組む研究に関連したクイズに挑戦します。すべて3択の問題で、どなたでもチャレンジできます。

お絵かきしよう! ぼく・わたしの未来の「のりもの」

場所/イベント広場 対象/お絵かきのできる子ども
内容/自分で考えた夢のある「のりもの」を絵に描いて、会場にかざります。

未来ビークルシティリサーチセンターってなあに?

場所/イベント広場 対象/どなたでも
内容/未来ビークルシティリサーチセンターで取り組む研究を紹介します。(ポスター展示)

体験しよう! 運転手からはどうみえる? ひとや自転車、道路やまちなみ

**この企画のみ
事前申込みが必要です**

場所/イベント広場

対象/小学5年生以上高校生まで

*3名以内のグループでお申し込みください。小学生・中学生の場合は保護者同伴をお願いします。保護者はグループ構成の「3名」に含めなくても構いません。高校生は単独もしくは高校生同士のグループでお申し込みください。

内容/ドライビングシミュレータを使って、クルマの運転手(ドライバ)から人や自転車がどのように見えるのか、どんなふうにもちや道路が変わると安全なのかを体験します(所要時間1時間程度)。

*サポートスタッフのアドバイスのもとに、パソコンの操作を行います。*体験者には「修了証」を授与します。

体験時間/23、24日の4つの時間帯のいずれかに割り振ります。申し込み多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。

①10:00~11:00 ②11:15~12:15 ③13:30~14:30 ④14:45~15:45

定員/各時間帯3組まで *2日間で24組(3組×4回×2日)

申込期限/11月15日(金)必着

事前申込方法

はがき、電話、FAX、メールのどれかでお申し込みください。申込みの際には次の内容をお知らせください。

●講座名: 運転手からはどうみえる? ひとや自転車、道路やまちなみ

●希望日・時間帯(複数選択可)

体験する日・時間帯の希望	なし ・ あり	「あり」の場合は希望時間帯を選んでください(複数選択可)	23日午前 ・ 23日午後 ・ 24日午前 ・ 24日午後
--------------	---------	------------------------------	-------------------------------

●参加者全員の氏名、学年

体験者1	氏名	小学生 ・ 中学生 ・ 高校生 ・ 保護者	学年	年
体験者2	氏名	小学生 ・ 中学生 ・ 高校生 ・ 保護者	学年	年
体験者3	氏名	小学生 ・ 中学生 ・ 高校生 ・ 保護者	学年	年
付き添い	氏名	氏名	氏名	

*体験者が小・中学生で、保護者を体験者に含めない場合は、必ず最低1名は大人が付き添ってください

●代表者の氏名、住所、電話番号

代表者	氏名	住所	電話番号
-----	----	----	------

お申し込み
お問い合わせ

〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1 豊橋技術科学大学 研究協力課研究センター係
TEL/0532-44-6574 FAX/0532-44-6568 メール/rcfvc@office.tut.ac.jp



子どもたちも 自動車体験！



館こ
来こ
もこ
ここ

豊橋技科大が未来ビークルシティ開催

交通安全を啓発

豊橋技術科学大学の
未来ビークルシテ
イリサーチセンター
(角田範義センター
長)は23日から、こ
ども未来館ここにこ

学生フォーミュラの
レーシングカーで運
転気分を味わう(こ
ども未来館ここにこ
で)

で、おでかけミニ講
座「体験！未来ビー
クルシティ」を開
催している。24日ま
で。

同センターでは、
交通安全の研究成果
を一般市民に広め、
安全を学ぶきっかけ
をつくるため、約5
年前から出張講座を
実施。昨年は、もの

づくり博in東三河
に全方向移動ビー
クルを出展するなど、
各イベントを通して
活動を広めてきた。

初主催となる今回
の講座では、会場内
にさまざまなブース
を設置。
全方位映像で交差
点や横断歩道を投映
して、子どもたちに

道路の危険性を説
明。ドライビングシ
ミュレーションで
は、運転手の目線で
実際に運転している
状況を再現。学生フ
ォーミュラのレーシ
ングカー展示など、
さまざまな模擬体験
を通じて交通安全の
大切さを啓発してい
る。

(原田直樹)